



平成25年 2月 5日

各 位

会社名 中央化学株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 宇川 進
 (JASDAQ・コード7895)
 問合せ先 常務執行役員 経営企画担当 中野 保則
 役職・氏名 経営企画本部長
 電 話 048-540-2805

繰延税金資産の一部取崩し及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成24年12月期における繰延税金資産の一部取崩しについてお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、平成24年8月9日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の取崩しについて

今後の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部9億円を取崩し、法人税等調整額に計上する予定です。

なお、業績に与える影響については、4. 修正の理由をご覧ください。

2. 平成24年12月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
					円 銭
前回発表予想 (A)	60,000	1,600	1,200	900	44.67
今回修正予想 (B)	59,413	628	618	△741	△36.78
増減額 (B-A)	△587	△972	△582	△1,641	
増減率 (%)	△1.0	△60.8	△48.5	—	
(ご参考) 前期実績 (平成23年12月期)	62,480	2,610	2,321	1,686	83.69

3. 平成24年12月期 通期個別業績予想数値の修正 (平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
					円 銭
前回発表予想 (A)	55,000	1,300	1,000	700	34.74
今回修正予想 (B)	54,140	478	491	△688	△34.15
増減額 (B-A)	△860	△822	△509	△1,388	
増減率 (%)	△1.6	△63.2	△50.9	—	
(ご参考) 前期実績 (平成23年12月期)	57,294	2,270	1,901	1,564	77.66

4. 修正の理由

当期におけるわが国経済は、欧州諸国の財政不安継続や中国経済成長の鈍化、国内での消費税引上げや年金制度改革議論などから景気の先行きへの不安感が強まり、消費者の生活防衛意識が高まる状況となっております。

当食品包装容器業界に極めて関連性の深いスーパー、コンビニエンスストア、百貨店、その他食品加工業界においては、消費者意識を反映し、デフレ、低価格志向、節約志向が一層強まり、コンビニエンスストアを除き一般消費市場における売上高は軒並み前年を下回る状況で推移し、当社製品の販売数量、販売価格もその影響を大きく受ける結果となりました。

この結果、通期の連結業績は、売上高が売上数量未達、価格低下などから前回予想に対し約6億円下回る見込みとなりました。営業利益についても、売上数量未達や操業率低下による製造原価の上昇などにより前回予想に対して約10億円下回る見込みとなりました。

経常利益については、営業利益の未達に、年末における円安、中国人民元高の進行から為替差益が3億円あまり発生したことなどにより、前回予想に対し約6億円下回る見込みとなりました。

当期純利益については、経常利益の未達に加え、繰延税金資産の取崩しが約9億円発生したことなどから、前回予想に対し約16億円下回る見込みとなりました。

以 上